

令和2年度島根県民会館地域ステージ事業

島根県民会館 文化事業課 山崎晋志

Tel:0852-22-5502 Fax:0852-24-0109

外部制作(委託) じかん旅行舎・出雲のらや 代表・和田守肇

E-mail:wadamori_nora@yahoo.co.jp

【プレスリリース】琵琶で旅する耳感旅行～飯南古伝～ 取材のお願い

2020年11月17日

およそ800年前より、飯南町に伝わる平家落人伝説に

平家落人の里の住民自身と現代の琵琶法師が二人三脚で挑む！新作琵琶ものがたり。

800年の時間に埋もれつつあった地域の伝承が、新たな聴き取り調査と、
地域のみなさんの情熱によって新しい芸能として生まれ直そうとしています。

報道関係者各位

文化庁令和2年度戦略的文化創造事業「JAPAN LIVE YELL project」の一環として、本年のしまね文化振興財団地域ステージでは『琵琶で旅する時間旅行～飯南古伝』を制作・上演いたします。本公演では、飯南町谷・程原地区に口ぐちに伝えられてきた平家落人伝説を、平家一門の直裔を含む地域住民の熱意に押されながら聴き取り調査に入り、800年の時代を経て途絶えつつあった地域の古伝を芸能の力を借りて未来に残すことに挑戦しています。当方の取材後、地元からは、『以降、里の空気が変わった気がする／取材がなければ埋もれていってしまうかもしれない言い伝えや文書などに触れることができ、貴重な場面に立ち会うことが出来た／当たり前として伝えてきたものが、このように注目を浴びて後世に伝えていけることに感謝』などの声が私どもに届いています。

完成披露を兼ねた演奏会には、地元からも多くのお客様にお越し頂く予定ですので、こうした声を各メディアの皆様がたに直接取材していただき、時代とともに風化しつつある貴重な古伝継承にお力添えを頂戴できれば、と考えます。

本公演のハイライトとしては、当代一流の薩摩琵琶奏者 坂田美子氏をお迎えし、また雲南市創作市民劇で作・演出を務める亀尾佳宏氏の脚色・出演を得て創作される新作「琵琶ものがたり」。また、隣接する頓原町からご招待させて頂く予定の、源氏方の武将 那須与一の末裔とされる那須家の方々に手向けて演奏される『扇の的』や『祇園精舎』、『耳なし芳一』など、平家落人の里で、源平両陣営の末裔の方々と聴く、「リアル耳なし芳一」的な世界は町外からの一般のお客様にもまたとない体験を提供できるものと考えております。



島根県民会館地域ステージ事業

『琵琶で旅する耳感(じかん)旅行』～飯南古伝

- ◆出演：坂田美子(薩摩琵琶奏者)
- ◆伝承脚色・出演：亀尾佳宏(三刀屋高校演劇部顧問)
- ◆内容：飯南町 赤穴地域に残る平家落人伝説。その伝話を薩摩琵琶奏者の坂田美子氏が新作琵琶かたりとして蘇らせる。ほか、琵琶かたりの定番、「祇園精舎」、「扇の的」「耳なし芳一」などが、落人の里を会場に平家源氏双方の末裔の目前で演奏される。まさに「リアル耳なし芳一」の世界。
- ◆開催日時：2020年11月29日(日) 15:00～16:00 (開場14:15)
- ◆開催場所：谷体育館(谷小学校)飯南町井戸谷393
- ◆参加費：1000円(飯南町在住の方無料) ※コロナ対策のため定員50人
- ◆お申込み・お問い合わせ：じかん旅行舎(0853-84-0833(ササノオホール内))
- ◆主催：文化庁、(公社)日本芸能実演家団体協議会、島根県、
(公財)しまね文化振興財団(島根県民会館)
- ◆後援：飯南町文化協会 ◆協力：赤名地域のみなさん